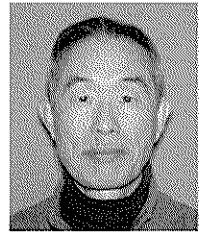


よらねわかね 小合

地域の人口動態

平成25年9月末現在	
世帯数	1,205戸
男	1,914名
女	2,027名
人口	3,941名

2013.11.16 第37号 小合地域コミュニティ協議会 発行責任者：四柳健二 編集：総務部



上も下も、見て歩こう

小合地区自治会・町内会長会会長 阿部 繁 (栗宮自治会長)

3年前、本命不在(?)無印が会長職を受ける。宿題も付いてきたが1期2年を終えた。もう少し改革・改善をしたいので

二、栗宮神明宮は江戸中期の設立である
当時の戸数は、41戸。現在48戸、あまり変化はない。小合地区自治会・町内会はどうか。伝統は大切にしているが、時代も人も社会環境も変わっている。人も組織も自ら変わるの難しい。

チラシ以外の情報ものをせるために会長小欄を設けた。写真一枚の時もある。不用品再利用など、自治会員の情報交換に利用できればいいと思う。「防犯街路灯」はLED化になっていくと故障も少なくなるという。期待している。夕方の巡回では、1人世帯の台所に明かりがあるとホッとします。

②みんなで決めたルールで互いを助け合い、支え合う地域を基盤とした住民組織 ③地域住民による、町づくりの地域組織である。』

続投。平成25年は、旧小合村の名残りのバランス感覚から、東部が会長の当番。小合地区「自治会・町内会長会」(H25年4月より呼称統一)会長職に就任しました。これまでの活動を整理して、回顧と展望をします。

三、夏の終わりにお祭りがある
神事や保存会との打ち合わせがある。栗宮は、天狗舞に神楽舞、花笠踊りに棒踊りも加わる。珍しいので県外からの問い合わせもある。撮影に見える方もいる。小さいお祭りであるがキラリと光るものがあり、地域芸術は大切にしたいものです。

五、要望の実現へむけて
区役所の地域課職員とも顔見知りになり、補助金では助かっている。建設課へは要望が多い。道路・水路は当然で、時々散歩する横断歩道の周辺は草丈が高く、見通しが悪く危険。草刈等、要望は多い。話しはよく聞いてくれる。改修工事など一定の成果はある。でもまたか・・・と思っているかも。しかし、区役所詣では続きます。

三役に就任すると、充て職(兼職)も多く、小合コミ協の中軸の活動組織であり、任務は重い。「あいさつ運動・自主防災訓練・敬老会・消防演習・学校行事」等も加わります。各自自治会・町内会も苦勞して「会長」を決めていると思う。みんなに協力してもらい任務を果たしてほしい。

一、7つの実践

(ア)回覧版は、毎月1日と、15日に配布する。

(イ)防犯灯の点灯状態

(ウ)独居家庭の様子

(エ)掲示板の点検清掃

(オ)み集積所の点検

(カ)ポイ捨てや道路面、環境

の状況

(キ)役員会(組織の要)開催

は、月1回定例とする



四、活動の基本は世話役である
月2回以上は、巡回する。掲示板の蜘蛛の巣とりや、ごみステーションの状況も確認する。会員に会えば地域要望の御用聞きもする。回覧版はなるべく

六、「自治会・町内会長会」
組織原則をもう一度おさらいする。①一定の地域区画をもち、世帯を単位として構成する

それから「小合に生まれて良かった」という喜びのある地域社会を作ることが私たちの「Community(地域社会共同体)」ではないか。ポイ捨てのない地域作り、環境問題など、新しい目標も立てたい。そして、清潔で少し文化の香りがするところ。そんなことを思いながら、今日も、上を見たり、下を見たり歩きます。

シリーズ おらの地域紹介

小合に十四ある各自治会／各町内会から御協力をいただき、各地域を短く紹介して行きます。

地域紹介その③

「大鹿」自治会

しめ縄づくり

毎年大鹿祭りが近づくと、諏訪神社に奉納するしめ縄を、しめ縄奉賛会の会員で一日かけてつくります。

地域のみなさんの健康、安全、五穀豊穡を願い汗を流しながら、かけ声をかけあい、わらを転がし、なわでしめて、しめ縄をつくりまわす。長さ約4間(7.5m)太さ約16cm(一番太い所)のしめ縄を3本からませ、一本の、しめ縄を完成させます。

しめ縄を神社に奉納した後は楽しい慰労会が待っています。しめ縄づくりの歴史は三十数年前から始まっています。当時は、手さぐりの状態で、いちからの製作だったそうです。先輩方の苦労話などを酒の肴に生ビールを頂くのが楽しみです。

地域につながる、しめ縄づくりの伝統を会員全員で守っていただけたいなと思います。

地域紹介その④

「蕨曾根」自治会

当地域は、年々人口が減っています。平成20年と比べて25人も少なくなりました。大変な事です。

子供がいません。今中学生が1人、小学生がたった5人だけです。同級生が5、6人もいてふざけ合いながら登校したり下校したものだと言っても子供は信用してけません。

夏休みのラジオ体操などを見ているとかわいそうになります。8月の鎮守様の祭りに老人クラブが輪投げ大会を企画してくれて子供たちは大喜びでした。

蕨曾根は、信濃川の堤防に沿って南北に約70m、36世帯149人の小さな集落です。

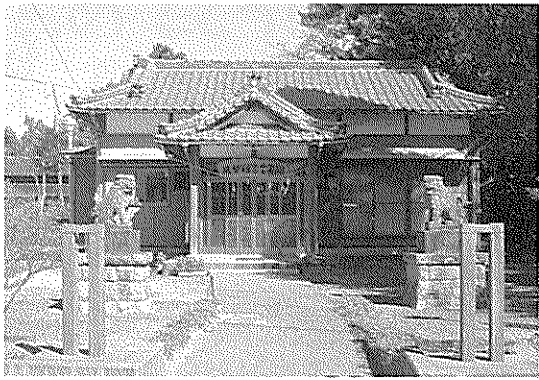
集落が成立したのは、元和元年(1615年)と比較的早く、新発田藩の小須戸組蕨曾根新田村としての記録が残っています。

先祖はどうも、越前北の庄(福井県)とか信州(長野県)らしくこちゃませのようです。

かつては、日がな二日田畑いじりだけという百姓オンリーの集落でしたが、現在は殆どの家が兼業農家です。一部の家では花卉栽培や造園業を中心とする家も出てきました。



【大鹿】諏訪神社の大しめ縄



【蕨曾根】公会堂

地域と食文化

旨いもの 今、むかし

昔と比べて最近の食生活は大きく変わっています。昔から伝わる食文化について調べてみて、今に活用する事が無いかな、探ってみましょう。

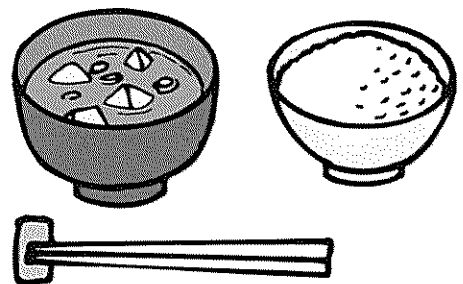
その①

『くじら汁の味』

戦後まもなくから三〇年代いや四〇年代になってもそうだったと思うが、田舎のどこの家でも黒い鍋をカマドやいろりのかぎつけにからさげて「くじら汁」を作るのが暑い夏の定番料理の一つだった様に思い出す。

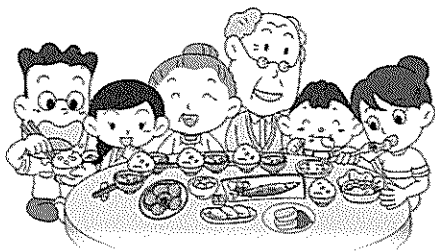
入れる具は至って単純で茄子がジャガイモ、或いは舌触りがざらざらする藤豆ややいんげんが沢山入っていた様に今思い出している。

噛んでも、噛んでも噛み切れない硬いくじらでしたが、あの頃はちっとも美味しいと



思わなかったくじら汁が、今では分厚く切った茄子入りのくじら汁が非常に美味しく感じるようになりました。そして味噌が少し多めの方がなお美味しいようです。

(浦野野下)



小合地区自主防災訓練

「避難所開設・運営訓練」

(自治会・町内会役員対象)

日 時：十月十九日(土)
 会 場：小合中学校
 主 催：小合自主防災協議会

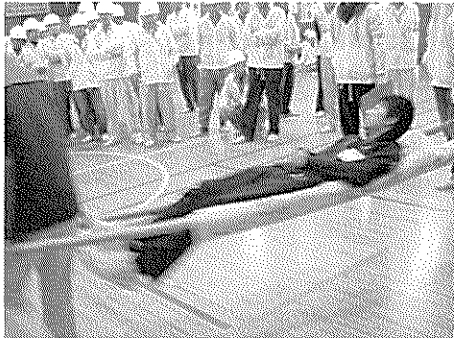
災害対策本部

朝8時に小合地区自治会・町内会の役員や各関係組織団体が小合中学校に集まり「災害時、避難所開設及び運営」の訓練を行いました。

目的は、いざと言うときに、自主防災組織が機能するようにすること。来年度、小合地区で一齐に行う予定の本訓練に向けての事前訓練です。

仮設トイレの組立、また、簡易担架の作り方講習や実際の災害を想定して目の不自由な人を救助所へ搬送する訓練などが行われ参加者全員、真剣に取り組んでいました。

今回の訓練には小合中の男女生徒(生徒会)も参加し、非常食の炊き出し訓練や他の訓練にも取り組みました。地域の方と中学生の交流ができました。尚、簡易担架の作り方、障害者の運び方、AEDの使い方などは地元消防団(第七、第八分団)の方から指導していただきました。



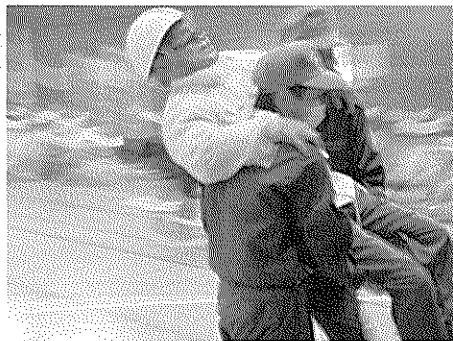
簡易担架による移送訓練(中学生参加)



避難者・安否確認報告訓練



AEDの講習と訓練



負傷者(障害者)の移送訓練

平成25年度

「愛さつ運動」

優秀標語入選作

今年で3年目を迎える、小合愛さつ運動は、春の運動に引き続き9月24日から27日まで「秋の愛さつ運動」を行いました。



【小合東小学校】

- あいさつで みんなのえがおが あふれてる 一年 くまき みなき
- ここに 元気に あいさつしましょう 二年 吉田 倭人
- あいさつは 気もちをとどける まほうだよ 三年 佐藤 孝哉
- あいさつは 心と心を 結ぶ糸 四年 平野 穂乃果
- あいさつは みんなにここに 元氣よく！ 五年 山本 唯
- あいさつで みんな笑顔の 小合地区 六年 阿部 さくら

【小合小学校】

- あいさつは みんなのこころ ひろげるよ 一年 ほしの あこ
- あいさつで ぼくらの友じょう ふかめよう 二年 丸山 莉奈
- あいさつは えがおになれる あいこはば 三年 佐藤 萌
- あいさつは こころをこめて はつきりと 四年 藤井 さくら
- あいさつは 友達ふえる まほうだよ 五年 高橋 美羽
- すれちがい 見ぬふりせずに あいさつを 六年 丸山 颯太

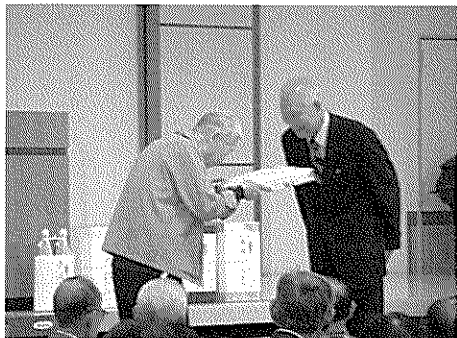
【小合中学校】

- 小合に 咲かせよう 愛さつの花 一年 古川 涼花
- あいさつが 元気に飛び交う 小合地区 二年 狩谷 八雲
- 響く挨拶 広がる笑顔 三年 高野 侑生

「小合地区敬老会」が開催されました!

おじいちゃん、おばあちゃん ご長寿 おめでとうございます。

地域の掲示板



参加最高齢者へ記念品贈呈

平成25年10月14日(月) 体育の日
場所: コミュニティセンター 大ホール

- オープニング: 小合中学校吹奏楽部演奏
- 開会
- ご来賓祝辞
- 参加者代表者に花束贈呈 小林徳一様へ
- 記念品贈呈(最高齢参加者) 田村鉄二様へ
- 閉会 (90歳)



おめでとう!!



敬老会 アトラクション(銭太鼓)



小合中吹奏楽部のオープニング

小合にお住まいの73歳以上の方を対象に「敬老会」を開催しました。

昨年からオープニングとして小合中学校の吹奏楽部から演奏していただき、又、閉会後には、アトラクションとして各自治会・町内会からの歌や踊りの披露があり、参加者全員で長寿を祝いました。

昼食(弁当)を挟んでの開催となり、途中で全員による「健康体操」も行い、元気な敬老会となりました。

「お米ピザ」「鮭のホイル焼き」「男の料理教室」開催 平成25年11月2日(土曜) コミセン調理室

「浅漬け」に挑戦!!

わき目も振らず、真剣に料理に取り組んでいます。



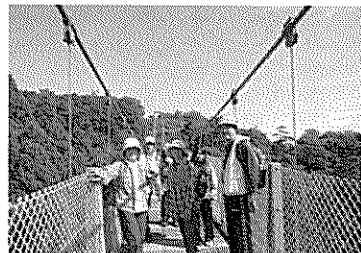
11月2日、食生活改善推進委員の佐藤千穂子先生と広瀬宏子先生を講師に招き、「男の料理教室」が開催された。

当日のメニューは、米粉を使った「お米ピザ」「鮭のホイル焼き」「浅漬け」の三品。「お米ピザ」は、米粉を使い、オープンや石焼釜を使わず、フライパンで焼くので、誰でも出来てすごく楽なのがうれしい。外はカリッと、中はしっとり、モチモチの手作りピザ。次に、アルミホイルにオリーブ油を塗り、たまねぎ、ニンジン、しめじに鮭を重ね、味噌マヨネーズを塗り、酒を加えて包み込む「鮭のホイル焼き」。具沢山で一枚のホイルで包みきれず、二枚で豪快に包んでオープンで焼いて出来上がり。その間に、キャベツの浅漬けを作る。あっという間に三品が出来上がった。ボリュームたっぷりの「男の料理」が出来上がった。

「塩分を控えめにする料理が増えているが、塩分を少なくすることはもちろんだが、野菜をたっぷり使うことがポイントです。」と佐藤先生は語る。(文化教養部)

◆編集後記◆
今年の秋(十月)の平均気温は、例年より約2度近い暖かさだったそうです。しかし、今年の冬は例年より寒くなる予報もあります。異常ではなく、これが普通になるのでしょうか。(I)

9月28日(土)まだ少し残暑が厳しい中、9名の参加者で、「国上山」健康ウォークが行われました。前回と違う登山口から登り、うねを三か所越える行程になり、大変良い運動になりました。



(第33回) 健康ウォーク (保健体育部)

10月27日(日)、6月に続き、今年2回目の大会です。一部他の行事と重なった為、6チームの参加。優勝・サンクス 2位・ビックスリー 3位・マロンの結果となりました。



(第16回) ソフトバレーボール大会 (保健体育部)